

「みんな、かがやく！」

こどもたちが、かがやく場をつくり、かがやく力を育みます。

みんな、かがやく！ 1 修学旅行先を生徒自らプレゼン！

大島西中学校では、1年生が再来年度の修学旅行先にはどこがふさわしいか、自分たちの主張をプレゼンテーションしました。江東区の学校ではSpeak Upプログラムとして原稿を作成せずに自分たちの考えをプレゼンテーションする力を育成しています。生徒たちの「話す力」が高まっています！



みんな、かがやく！ 2 もっと知りたい！私たちの学校

豊洲西小学校の6年生が国語科「聞いて、考えを深めよう」で、自分たちの学校に携わった人へインタビューをしました。「教育長に話を聞きたい」というこどもたちの声をきっかけに、教育長を学校に招いた特別授業が実現しました。インタビューを通して、こどもたちが自分たちの学校のことをより深く学びました。

みんな、かがやく！ 3 ICT機器の活用で多様な学びを

ICT機器を活用してプログラミング的思考を高めています。第二大島中学校では、技術科でプログラミング学習に取り組んでいます。繰り返しプログラムを組んで、自分たちの考えた通りに物を動かすことができるか試行錯誤しながら学習に励んでいます。



みんな、かがやく！ 4 自分たちにできる身近なアクション

「カーボンマイナスこどもアクション」として、CO₂削減のために自分たちでできることに取り組んでいます。児童が日々取り組んでいる環境活動について発表しました。

問 指導室 TEL(3647)9179 FAX(3647)6505

CONTENTS

- ◆とうきょうすくわくプログラム進行中！…………… 2・3
- ◆教科書採択について…………… 4
- ◆令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果…………… 4
- ◆休日部活動の地域連携・地域移行
～改革推進期間中の区の実施方針を策定～…………… 5
- ◆小・中学校 PTA広報紙コンクール
～今年の区長賞は水神小と深川第六中に！～…………… 5

- ◆季節の俳句⑤…………… 6
- ◆いきいきスクールネットワーク…………… 6
- ◆家庭教育通信 ～進級・進学に向けて～…………… 7
- ◆表彰等のお知らせ…………… 7
- ◆教育委員会だより…………… 8
- ◆ワンストップ型教育相談窓口・
5to9 マンデーなんでもチャット相談…………… 8

つばめ 幼稚園

どうして、
お米の色が違うの？



緑のお米と茶色のお米

本園は、毎年園庭で米作りをし、芽出しから稲刈りまで行っています。場所は門の前で、昨年の年長児から聞いていた鳥対策も万全にしました。ところが、こどもたちはイネに**異変を感じました**。A児が「お米、こっちは茶色なのに、こっちはずっと緑のままだよ」と**他児に気付きを伝えます**。他児たちも、「光が当たっていないから」「蜘蛛の仕業かも」などの**考えを出し合います**。「稲刈り」ができないことから、オンラインでお米の名人に相談することになりました。その方は「蜘蛛はイネに付く虫を食べる」「イネはそのまま見守ってみて」など、こどもたちの疑問を受けとめ、関心をさらに広げてくださいました。

学年で受け継がれる米づくりの伝承、そして継続して観察することからの気付きや発見を仲間と共有しつつ、「探究」を楽しんでいます。

しゅうきょうすくわく

「とうきょう すくわくプロの「伸びる・育つ(すくすく)」を応援する東京都の幼令 6 年度から江東区内園、保育所等でこのプログラムでは各園の特徴を活かしなが実施中です。こどもの個性をせたオーダーメイドの教育を一部をご紹介します。また、象とした親子登園事業「かんかり事業「あずかーる」といって、ぜひ一度お越しいただき、てください。

南陽 幼稚園

どっちが丸まるかな？



ものの性質を探究する

夏、前日の雨で半分がしっとり濡れた泥場。**担任はわざとそのままにしておきました**。そこに多くのこどもたちが集まりました。

最初は裸足で感触を楽しんでいましたが、そのうち団子作りが始まりました。作っていると丸い形になるこどもと丸まらないこどもがいました。うまくいかないこどもは、丸い形になるこどもの様子を見て、**水分の少ない土の方が丸まることに気付き、そこから土を取って丸め、固い泥団子を作ること**に成功して大喜び！

次に、固く丸まった泥団子を、バケツの水に入れて溶けるかどうかを試し始めました。水に手を入れると泥団子が溶けていないことに驚いていました。今度はバケツにしばらく入れておき、取り出して様子を見て、友達に「少し小さくなったけれど溶けていない！」と**固まった泥は溶けづらいことに気付き**、報告していました。



こどもの「すくすく」

豊洲 幼稚園

幼児の主体性を引き出す 園庭環境

～池プロ・山プロ 進行中！～

豊洲幼稚園は、こどもたちの主体的な活動「わくわく プロジェクト」を大切にしています。

昨年度からの悲願である「**園庭に池と山を作りたい！**」というこどもたちと教職員の思いを実現すべく、保護者にも協力を得ながら、池を掘ったり、山を踏み固めたりして、自分たちが遊ぶ園庭を**自分たちで魅力的に改造中**です。すでに池はあと少しで完成というところまでできています。

幼児が主体的に考えを出し合ったり、思いを実現する達成感を味わったりすることができるよう、教師もわくわくしながら、プロジェクトを支え、こどもと共に楽しんでいます。

力を合わせて
池を掘るぞ



プログラム進行中！

「プログラム」は、すべての乳幼児と「好奇心・探究心（わくわく保共通のプログラムです。の公立幼稚園や認定こども園に取り組む中、区立幼稚園ら、すべての園で探究活動を大切に、一人一人に合わせた区立幼稚園の取り組みの区立幼稚園では未就園児を対象の「わくわく」や定期的な預た事業も実施しておりますの区立幼稚園の魅力に触れてみ

第二亀戸幼稚園



園庭探検に出発だ！

にかめっこ探検隊で大発見！

本園の芝生の園庭では、季節ごとに様々な虫が見つけられます。こどもたちは捕まえるだけではなく、図鑑を使って種類や飼育方を調べて楽しんでいます。

すくわくプログラムの活動を通して、プロナチュラリストの佐々木洋先生と園庭探検を行いました。羽化直後のアオモンイトトンボを発見し、幼稚園の近くで育っている可能性が高いことを教えていただくと、翌日には併設小学校の池を覗き込む姿がありました。「トンボの赤ちゃんはヤゴって名前だ」「水草に掴まって出てくるって言ってたよ」と虫の生態にも興味を広がりました。

これからも佐々木先生との活動を通して、こどもたちの好奇心や探究心が広がっていくことが楽しみです。

なでしこ幼稚園

トンボっておもしろい！

～大型テレビでトンボの観察～

幼稚園にトンボが飛んできたある日。「先生、トンボ捕まえてくる！」と虫取り網を持って園庭に飛び出した年長組のこどもたち。「捕まらなかったよ。近くで見たいなあ……」とつぶやいたことをきっかけに、担任が「大きいテレビで見える？」と提案しました。画面に釘付けになりながら「トンボってこんな飛び方するんだね」「羽に線がいっぱいある」「大きい目！」と関心が高まってきました。

トンボを作れるような材料を用意すると羽の模様や線を丁寧に描く姿が見られました。迫力ある大画面でトンボをじっくりと見たことが豊かな表現活動へと繋がっていきました。

羽の模様初めて見た！



ステキなトンボができました



第五砂町幼稚園

泥って楽しい！泥って不思議

本園の園庭には、砂場の他に思いっきり泥遊びを楽しめる泥場があります。泥は、こどもたちがわくわく好奇心をもつ身近な自然物です。

こどもたちが泥と関わる上で大切にしていることは、全身で泥と触れ合う体験です。汚してもよい服に着替え、スコップなどの道具は使わず、素手や裸足で遊べるようにすると、こどもたちは自分からどんどん泥に関わっていきます。土に水を加えることで、だんだん泥になっていく過程や水の量によって泥の状態が変化していく様子を見て、「どうしてだろう？」と考えを広がっています。泥の感触を全身で味わいながら夢中になって遊び込んでいく中で、こどもたちは「もっと試してみよう」「次はこうしてみよう」と考えを深めていっています。

何だろう？
泥って気持ちいいよ。



江東区立幼稚園のホームページはこちら➡



「かんばんーひろば」についてはこちら➡



「あずかーる」についてはこちら➡



教科書採択について

令和6～9年度に江東区立小学校及び義務教育学校前期課程で使用する教科書について

令和5年8月17日、25日の教育委員会で、令和6年度から令和9年度までの4年間使用する教科書は、以下のように採択されています。

教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会	東京書籍
地図	帝国書院
算数	東京書籍
理科	東京書籍
生活	教育出版
音楽	教育芸術社
図画工作	開隆堂出版
家庭	開隆堂出版
保健	Gakken
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

問 指導室 TEL(3647)9179 FAX(3647)6505

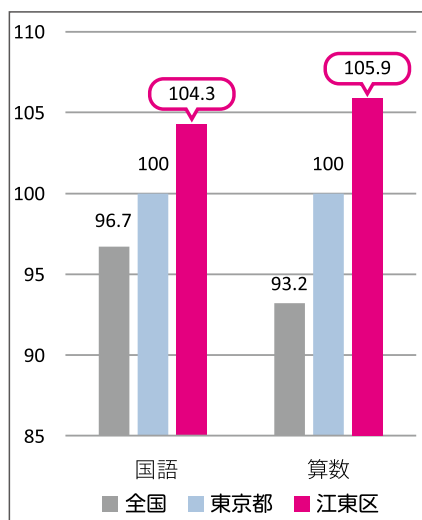
令和7～10年度に江東区立中学校及び義務教育学校後期課程で使用する教科書について

令和6年8月15日、23日の教育委員会で、令和7年度から令和10年度までの4年間使用する教科書が採択されました。

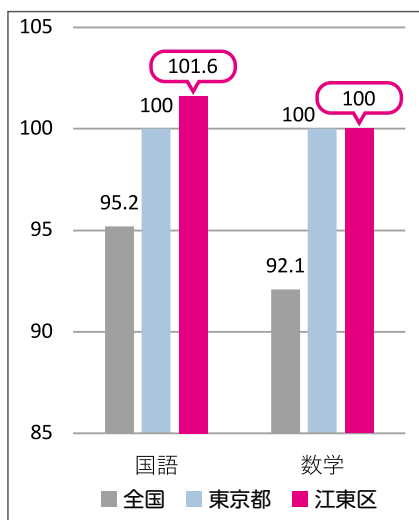
教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会（地理）	帝国書院
社会（歴史）	教育出版
社会（公民）	東京書籍
地図	帝国書院
数学	東京書籍
理科	東京書籍
音楽（一般）	教育芸術社
音楽（器楽合奏）	教育芸術社
美術	日本文教出版
保健体育	Gakken
技術	開隆堂出版
家庭	東京書籍
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果

小学校・義務教育学校（前期課程）
6年生



中学校・義務教育学校（後期課程）
3年生（9年生）



左のグラフは、「全国学力・学習状況調査」の結果について、都平均を100としたときの江東区立小・中・義務教育学校の状況を棒グラフで表したものです。

小学校の国語・算数および中学校の国語において、全国平均と都平均ともに上回る結果となっています。中学校の数学は、全国平均を上回り、都平均と同じ結果となりました。

国語では、小学校・中学校ともに「目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関連付けたりして、伝え合う内容を検討する」問題の正答率が、国や都と比較して、特に高い正答率となりました。

小学校の算数では「速さをもとに、道のりと時間の関係について考察する」問題の正答率、中学校の数学では「等式を目的に応じて変形する」問題の正答率が、国や都と比較して特に高い正答率となりました。

下表は、本調査で行う、学習意欲や生活面などに関する質問調査結果の一部です。「自分にはよいところがあると思う」と答えた児童・生徒の割合は昨年度より上回っています。この設問は江東区長期計画の指標の一つとしており、中学生については目標値を上回る結果となりました。今後も一人一人を大切に教育活動を進めていきます。

江東区長期計画 一人一人に向き合う学校教育の充実

指標名	目標値	令和6年度 ()内は令和5年度
自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合	小 義・前	87% 83.3% (81.4%)
	中 義・後	80% 82.8% (79.0%)

問 指導室 TEL(3647)9179
FAX(3647)6505

区立中学校・義務教育学校生徒の持続可能で
多様な文化・スポーツ環境の整備に向けて

休日部活動の地域連携・地域移行

改革推進期間中の区の実施方針を策定

■ 段階的な取り組みを進めています！

国は、休日の運動・文化活動等を段階的に地域移行していくことを目指しており、令和5年度から令和7年度を「改革推進期間」としています。

区では、今年度、区立中学校・義務教育学校（後期課程）における**改革推進期間中の区の実施方針を策定**しました。

今後も、この方針に基づき、令和8年度以降の休日の学校部活動の地域移行に向けた検討を進めていきます。

《改革推進期間中の実施内容》



地域連携…学校部活動を部活動指導員等が指導すること
地域移行…学校部活動を外部団体などが運営するクラブ活動にしていくこと

★方針や取組の詳細は区 HPを
ご覧ください。

<https://www.city.koto.lg.jp/582101/bukatudoutiikiikou.html>



X (旧 Twitter)

令和7年度末までの達成目標

- ① 8年度以降の区の実施方針を策定します。
- ② 8年度以降のクラブ活動の運営体制を構築します。
- ③ 指導人材のマッチング・教員の兼職兼業など、指導体制を構築します。

問 教育支援課部活動改革推進担当

TEL(3647)9307 FAX(6458)6087

小・中学校 PTA広報紙 コンクール

今年の区長賞は水神小と深川第六中に！

小・中学校 PTA連合会は、PTAの活動の充実・活性化を目的に、PTA広報紙コンクールを行っています。

今年度は小・中学校合わせて20校からの応募があり、魅力あふれる力作が揃う中、審査会が行われました。



令和6年度 区立小・中学校 PTA広報紙コンクール
作品タイトル・入賞校一覧

賞	タイトル	PTA
区長賞	めたせこいあ	水神小学校 PTA
	fukaroku	深川第六中学校 PTA
教育委員会賞	明治だより	明治小学校 PTA
	六花	深川第二中学校 PTA
小 P連会長賞	あゆみ	第四砂町小学校 PTA
中 P連会長賞	西中 PTAだより	大島西中学校 PTA
審査員賞	かけはし	第五砂町小学校 PTA
	わだち	深川第一中学校 PTA
企画賞	こぶし	南陽小学校 PTA



水神小学校 PTA



深川第六中学校 PTA

問 地域教育課社会教育担当

TEL(3647)9676 FAX(3647)9274



季節の俳句 5

令和7年が始まりました。毎年のことながら大晦日から元日に替わるのは、特別感があるものです。

明治28年、正岡子規は『漱石が来て虚子が来て大三十日』と詠みました。信頼できる友人の訪問は平常日以上に嬉しかったことと思われます。

今回は、年末から年始にかけての俳句を紹介しながら、新しい年に思いを馳せたいと思います。

(下線は季語)

年末には、新年を迎える準備をしながら、1年を振り返った方も多かったのではないのでしょうか。

- ・ 年惜しむ眼鏡のうちに目をつむり 鷹羽狩行
- ・ 数へ日にいきいきといま過去語り 村越化石
- ・ 忘年や身ほとりのものすべて塵 桂信子
- ・ また一つ風の中より除夜の鐘 岸本尚毅
- ・ 一斉に鎌倉五山除夜の鐘 星野椿

大晦日の翌日は新年です。

- ・ 元旦の海おだやかに命満つ
- ・ 元旦や手を洗ひをる夕ごろ
- ・ 猫に来る賀状や猫のくすしより
- ・ 一月の川一月の谷の中

鍵和田柚子
芥川龍之介
久保より江
飯田龍太

「初空」「初明かり」「初茜」「初霞」など、1年の初めに見たり聞いたり行動したりすることは、すべて新年の季語です。皆さんの「初笑い」のエピソードはどのようなものでしたでしょうか。

いつまでも正月気分ではられないものです。

- ・ 松過ぎのカレーじやがいもごろごろと

依田善朗
横瀬弘山

- ・ 神棚の齒^{しだ}染そりかえる七日かな

『去年今年(こぞことし)』という新年の季語があります。大晦日の夜を境に去年から今年へ時が移っていくことを表す言葉です。有名な句を紹介します。

- ・ 去年今年貫く棒の如きもの

高浜虚子

「過去・現在・未来と時は流れていくけれど、自分には一本の棒のように貫くべき大切なものがある」という意味だそうです。

時は移っても大事にしていくこと、新しい年に新たな目標に向かって頑張っていくこと、様々ですが、今年も皆様にとって健康に過ごせる1年になりますように！

☎ 教育支援課教育支援係

TEL (3647) 9307 FAX (6458) 6087

江東区立学校では、特色ある教育活動を行っています。

いきいき

スクール ネットワーク

「周年行事に向けて」

第五砂町小学校

本校は今年度、開校70周年を迎えました。周年の機会に、本校の歴史や地域との関わりについての理解を深めるとともに、本校への愛校心を育むために、地域探検をしたり、地域の歴史を調べたり、卒業生から当時の話を聞いたりする活動を行ってきました。

また、6年生全員による鼓笛の演奏活動や、地域学校協働本部を活用した5、6年生有志による和太鼓演奏活動を行っています。校内や地域での演奏を行うことで、下学年の5、6年生に対する



憧れの意識を醸成するとともに、5、6年生児童が地域の一員であることを意識できるよう、地域と一体となった教育活動を展開しています。



「人権こどもまんなか学校」

有明小学校

本校では「誰もが幸せになれる学校」の実現を目指し、「人権」と「こどもまんなか」の取組を進めてきました。

リーダーシップをとっているのは6年生です。

全校朝会の司会進行や縦割り班活動等の中心となって活躍しています。「全校朝会の司会は緊張するけど、達成感があります。」「縦割り班活動では、下級生が楽しく活動している姿を見ると嬉しくなります。」6年生の頑張りによって、みんなが輝く学校になっています。

江東区教育委員会研究協力校として12月に研究発表会を行い、たくさんの来校者の前で、6年生が本校の取組を堂々と発表しました。

これからも、みんなの人権を大切にする「こどもまんなか学校」を更に充実させていきます。



家庭教育通信

進級・進学に向けて

問 地域教育課社会教育担当

TEL(3647)9676 FAX(3647)9274

新年を迎え、春には進級・進学の季節がやってきます。こどもの成長に喜びを感じるとともに、「新しい環境でやっていけるかな…？」と不安に思われている保護者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

変化とストレスについて

進級や進学を前に、楽しみと同時に新しい環境になじめるのか不安に感じる子もいるでしょう。進学など喜ばしいイベントであっても、環境の変化はストレスになります。新学期は、不安を感じる子もそうでない子も、誰もが新しい環境に適応しようと無意識に頑張っていて、気付かないうちに疲れをため込む時期といえます。こどもの様子をさりげなく、よく見ていてあげましょう。

こどもが自信をもてるように

親も心配なので、こどもに「〇〇ができないと〇年生になれないよ」「恥ずかしいでしょ」とつい言うてしまうかもしれません。これは、こどもにとってはプレッシャーです。結果として、不安ばかりが膨らんで期待がしぼんでしまうことになりかねません。「否定的な表現」や「罰則型の言葉」は使わないように意識してみましょう。

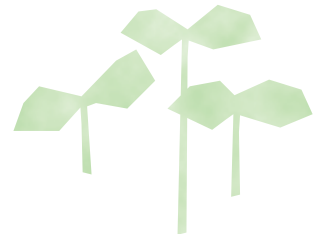
兄弟や他の子と比べないことも大切です。大人にとっては当たり前のことでも、日常の小さな一歩やいい変化を見つけて、できるだけ具体的にたくさん「ほめて」あげましょう。自分の力を認めてもらえると、苦手なことにもチャレンジする気持ちが芽生えます。「新しい学校（クラス）でも私はやっていける」という自信をこどもにもたせてあげることが、このうえなく大切な進級・進学準備になります。

家を安心できる場所に

お子さんが不安を話しやすい環境を作ってあげてください。「いつでもあなたの力になるよ」という姿勢を見せ続けることは、お子さんが悩んだときに大きな力になります。睡眠・食事など生活習慣を引き続き整えていきましょう。新学期の慌たじさを乗り越えるために、基本的な身体作りはとても大切です。新しい学校や新しい学年についてポジティブな話をするのもいいでしょう。ストレスがあっても、エネルギーがしっかり充電できれば前に進めます。こどもが新しい環境に羽ばたいていけるよう、家庭を安心できる場所にして見守ってあげてください。

区 HPでは、バックナンバーを掲載しています。

インターネットで [江東区 家庭教育通信](#) で検索、
または右記の QRコードからご覧ください。



表彰等のお知らせ

優れた功績があった学校の先生や、学校活動を支援している団体が表彰されました。

● 東京都教育委員会職員表彰

第一亀戸小学校 校長 中村 和弘

豊洲西小学校 統括校長 櫛田 光治

臨海小学校 主任教諭 田澤 恵理

第二亀戸小学校 主任教諭 高倉 奈美

● 学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状贈呈

八名川小学校ウィークエンドスクール
(八名川小学校)

問 庶務課庶務係 TEL(3647)9170 FAX(5690)6911

教育委員会だより

【教育委員会について】

月1回定例会を開会しています。必要に応じて臨時会を開会することもあります。会議は、原則、どなたでも傍聴(5名まで)できます。開会の日時、場所、傍聴の手続き、また過去の会議録は区のホームページでご確認ください。

教育委員会ホームページ

<https://www.city.koto.lg.jp/kyoiku/index.html>



今後の教育委員会開会予定

定例会	開会予定日時
第1回	1月24日(金) 午前10時
第2回	2月7日(金) 午前10時
第3回	3月27日(木) 午後2時

【教育委員会開会状況(令和6年1月から9月まで)】

●定例会9回 ●臨時会4回

《案件数》議事案件30件、報告案件56件、協議案件10件

【教育委員会構成】

教育委員会の構成は、次のとおりです。



教育長
本多 健一郎



教育長職務代理者
安部 敏啓



委員
鈴木 清人



委員
浅野 美智子



委員
大久保 善子

学校や幼稚園の様子をお伝えします！



庶務課庶務係

TEL(3647)9170 FAX(5690)6911



KOTO City in TOKYO
スポーツと人権が熱いまち 江東区

ワンストップ型教育相談窓口

～教育についての心配ごとなど、お気軽にご相談ください～

どこに相談したらよいかわからない

学校に行きたがらない



江東区観光キャラクター
コトミちゃん

相談員が、相談内容を伺い、適切な相談先をご案内します。
(臨床心理士・ブリッジスクール・就学相談員 etc.)

友達とうまくかかわれていない

発達や特性に心配がある

こどもへの関わり方が難しい

学習に思うように取り組めていない

その他教育上の心配がある

電話相談

- 月曜日～金曜日(祝日及び12月29日～1月3日を除く)
- 午前9時～午後4時30分

TEL 03(3649)3834

学習のこと
友達のこと
進路のこと
家庭のこと
身体のこと

児童・生徒(小5～中3) **本人**が相談したい場合は

こうとうく

5 to 9 マンデーなんでもチャット相談

- 相談時間 毎週月曜日午後5時～午後9時
- ChromebookからでもスマートフォンからでもOK
- 相談メッセージは相談時間外でも送れます

